校内研修計画　　　　　　　　　　　　　　　 　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　山梨市立　岩手小学校

1. 学校課題

本校は少人数校であり，複数意見の表出の機会や互いに意見を交流する場面が少ない。そのため，日々の活動を通して児童の心の育成を図りながら，自己肯定感，自己有用感を持てるようにしている。教育の場面においては，教師の個別指導が行き届く点がメリットであり，児童の自主性，創造性を育てるための「自らの活動を待つ」前に指導してしまうデメリットもある。それが，児童の「深い学び」や「創造力」を育てる機会をなくし，必要以上に児童が教師を頼ったり，出番をあきらめたりするため，自ら思考し，意見を交流したり，創造的に活動できなかったりしている。

学力の確実な習得のため，少人数を生かした個別指導を行うとともに，「主体的・対話的で深い学び」につなげるために未来を担う児童に望まれる「言語能力」「情報の活用能力」「創造力」の向上をはかることが課題である。

1. 研究主題

『自ら考えをもち，幅を広げ，深めるための指導の工夫』

～「学び」にＩＣＴ機器の活用を取り入れた授業づくりをとおして～

1. 主題設定の理由

過去２年間，校内研究の主題として『自ら考えをもち，考えを広げ，創造的に解決させる指導の工夫　～「学び」にＩＣＴ機器の活用を取り入れた授業づくりをとおして～』を設け，研究を行ってきた。これまでの研究から，主体的に学ぶための論理的思考の有用性を改めて実感するとともに，コミュニケーションをはじめとした互いの関わり合いの必要性も感じられていた。そのため，主体的な学びや自他の考えを比較して考えを広げる対話的な学び、学んだことを問題解決に生かす深い学びを展開していくための一つのツールとしてＩＣＴ機器の活用を取り入れてきた。そして，「言語能力」と「情報活用能力」のさらなる育成をしていくことに焦点をあててきた。

そこで今年度も，過去２年間の研究を継続し，児童がより論理的に思考し，互いの考えを交流させながら創造的に問題解決していくことができるよう，ＩＣＴ機器をより効果的に取り入れた授業づくりを中心に研究を進めていきたい。また，今年度は，「どうすれば～ができるのかな？」と児童が考える場面を大切にし，考えて行動するすばらしさを知る「主体性の理解」も育成していきたい。そのためには,自分の考えをもち,その考えの根拠になることを「検索」し,そこから必要とする情報を取捨選択する情報活用能力と言語活動の充実を図り,自分の考えを再構築していく過程を大切にすることも取り入れていきたい。

1. 研究の目標

ＩＣＴ機器の活用を取り入れた授業づくりを通して「主体的・対話的で深い学び」の実践研究による授業改善を図る。そして，ＩＣＴ機器を取り入れた授業による，児童の学習意欲や自己の考え等の変容をもとに，教育的な有効性について検証していく。

★メリットとなる

ＩＣＴ機器活用方法

時短　　場所や時間を問わずに

取り組める。

検索　　調べ探し出す。

共有　　情報を共有できる。

記録　　情報を蓄積できる。

考えの幅を広め深める

・比較　・分析

・整理　・検証

・改善　・再構築

・フィードバック

主体的

対話的で深い学び

創造的な課題解決

5　研究の具体的内容

* 1. 基本的な知識・技能の習得をはかる指導の工夫
     1. 知識を確実に習得させる手立ての工夫
     2. 複数の場面に汎化できる学習技能の指導

③ やまなしスタンダードへの取り組み

* 1. 論理的思考力を伸ばす指導の工夫
     1. 知識・技能を活用する場面を仕組む授業
     2. 児童の考えの変容をねらいとしたＩＣＴ機器を効果的に活用する場面を仕組む授業
  2. 家庭との連携

①　家庭学習への取り組み,自主学習の質の向上

【「未来へつなごう岩手っ子の学び」･･･毎月１８日に家庭学習の振り返りを行う）】

６　研究の方法

授業を行い，実態を捉え，実践研究とする。校内における共通財産として研修の場を設ける。

①　全体研究会（全体会をもち，共通理解のもと研究を進める。）

②　研究授業（年間1本行う。全体で研究を行う。）

③　一人一実践を行う

（全員が，校内研のテーマに沿った一実践を行う。可能なかぎり参観し，振り返りを行う。）

④　校内研修

（効果のあった方法や工夫などを互いに提供し，指導の内容や方法の工夫を学ぶ。）

７　研究組織と運営

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 月 | 日 | 曜 | 回 | 主な内容（予定） | 会のもち方 | TC要請 |
| ４ | ４ | 月 | １ | 研究の方向について | 全体 |  |
|  | 19 | 水 | ２ | 校内研究全体計画について・家庭学習について | 全体 |  |
| ５ | 10 | 水 |  | 教育研究❶　教協春季教研 |  |  |
|  | 17 | 水 |  | 北中ブロック交流１ | 全体 |  |
|  | 31 | 水 | ３ | 研修①　学習会 |  |  |
| ６ | ７ | 水 | ４ | 研修②　学習会 | 全体 |  |
|  | 14 | 水 |  | 教育研究❷ |  |  |
|  | 21 | 水 | ５ | 研修③　学習会 | 全体 |  |
| ７ | ５ | 水 | ６ | 研修④　個人研究 | 個人 |  |
| ８ | ９ | 水 |  | 教育講演会・教育研究❸ |  |  |
|  | 23 | 水 | ７ | 研修⑤　学習会・指導案検討　　環流報告 | 全体 |  |
|  | 31 | 水 |  | 教育研究❹　統一授業研 |  |  |
| ９ | ６ | 水 | ８ | 研修⑥　指導案検討　全国学力学習状況調査結果分析 | 全体 |  |
|  | 20 | 水 |  | 教育研究❺　秋季教育研究会 |  |  |
| 10 | 25 | 水 | ９ | 研修研究授業 | 全体 | 要請 |
| 11 | 15 | 水 | 10 | 研修⑦　学習会 | 全体 |  |
| 11 | 22 | 水 |  | 北中ブロック交流２発表 | 全体 |  |
|  | 29 | 水 | 11 | 研修⑧　学習会　実践報告 | 全体 |  |
| 12 | 11 | 水 | 12 | 研修⑨　　研究紀要について | 全体 |  |
| １ | 10 | 水 |  | 教育研究❻ |  |  |
|  | 24 | 水 |  | 教育研究❼　統一授業研 |  |  |
|  | 31 | 水 | 13 | 研修⑩　山梨市学力向上の振り返り・まとめ | 全体 |  |
| ２ | 14 | 水 |  | 教育研究❽　冬季教研 |  |  |
|  | 21 | 水 | 14 | 研修⑪　研究のふりかえり | 全体 |  |
|  | 28 | 水 | 15 | 紀要読み合わせ（校正） | 全体 |  |
| ３ | ６ | 水 | 16 | 研究のまとめ | 全体 |  |

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 （研究主任　　山宮　彩子）